

兵庫県デフ Jr テニス教室にテニス部員が参加しました

□ テニス部 6 人が、1 月 26 日西宮市総合福祉センターで開催された聴覚障がいを持つ子ども達と一緒にテニスを楽しみました。

○兵庫県デフ Jr テニス教室が主催されている聴覚障がいを持つ子どもたちのテニス教室に本校テニス部員 6 名が参加しました。

7 歳から 8 歳の子どもたちのテニス指導のサポートをしました。身振り手振り、そして少し手話も教えていただきました。

◇参加した男女 6 名が校長室を訪問。感想を聞きました。

1 年生テニス部 男女 6 名

今里 陸さん
奥野 優希さん
中山 亜里紗さん
西山 舞さん
松本 朋也さん
毛利 広暉さん



- 伝えたいことを身振り手振りで頑張りましたが、難しかったです。でも子どもたちがうまくでき、ハイタッチしたとき、とても喜んでくれました。
- あいさつなど簡単な手話を教えてもらった。伝えるのは難しかったけれど、子どもたちが笑顔で返してくれた。
- 手話と表情でしか伝わらなかった。今回初めて聴覚障がいをもつ子ども達とテニスを通してふれあったことは、これから社会で生かすことができる体験でした。
- 口を大きくあけて話しかけてください。コミュニケーションをとるときのアドバイスをもらいました。伝達方法は、手話だけじゃないんだとわかりました。
- 以前、視覚障がいの方と、過ごすことがありましたが、それぞれに伝えることの難しさがあります。今回のほうが難しかった。
- 休み時間に、ブラインドテニスの体験をしました。音のするボール、音の情報も大切な手段だった。

聴覚障がいの子たちとのふれあいの時間を通し、伝えたいことが伝わったときのうれしさと、うまくプレーが出来た時のハイタッチの笑顔で、本校生徒は元気をもらいました。